

これって 認知症？



- ☐ 最近、仕事や趣味に興味が無くなった。
- ☐ 毎日、何かの「もの忘れ」がある。
- ☐ 家族や同僚などに「忘れっぽくなった」とよく言われる
- ☐ 最近、大切な約束を忘れてしまった。
- ☐ 今日が「何年」「何曜日」かがはっきりわからない。
- ☐ 昨日の夕食に何を食べたか思い出せない。
- ☐ 今年のお正月に誰と過ごしたか思い出せない。
- ☐ 最近、印鑑、通帳、キャッシュカード、保険証などをなくして再発行してもらった。
- ☐ 新しい電気製品の使い方が覚えられない。
- ☐ 財布、通帳、衣類等盗まれたと人を疑う。

上の10項目のうち、4個以上あてはまる方は、かかりつけ医師や当院認知症相談窓口へ御相談下さい。

交通案内



電車をご利用の場合

- ・JR各線「上野駅」浅草口 徒歩7分
- ・地下鉄日比谷線「上野駅」3番出口 徒歩5分
- ・地下鉄銀座線「上野駅」3番出口 徒歩5分
- ・地下鉄銀座線「稲荷町駅」1・2番出口 徒歩6分
- ・都営大江戸線・つくばエクスプレス「新御徒町駅」A1出口 徒歩6分



バスをご利用の場合

- ・南めぐりん2「永寿総合病院」下車 徒歩2分
- ・東西めぐりん33「永寿総合病院東」下車 徒歩1分
- ・都バス 上23系統、上46系統、草39系統「下谷神社前」下車徒歩6分
- ・都バス 都02系統「東上野一丁目」下車 徒歩6分

専門の医療相談窓口(もの忘れ相談室)

物忘れ・認知症にかんして相談できる窓口がございます。受診の方法や困りごとがある場合は、当院認知症相談員(認知症疾患医療センター)にご相談下さい。

電話及び面談相談窓口対応時間

時間：月～金 9：00～12：00

13：00～16：00

休診日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始

＊ お問い合わせ ＊

公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属

永寿総合病院

〒110-8645 東京都台東区東上野 2-23-16

TEL 03-3833-8381 (代表)内線 2319



公益財団法人ライフ・エクステンション研究所付属

永寿総合病院



**認知症疾患
医療センター**

ご案内



2015年9月1日付けで東京都より、認知症疾患医療センターの指定を受け、認知症の相談窓口を開設しております。

永寿総合病院は地域の先生方と協力して診療を行っています



東京都認知症疾患医療センター

当院は平成27年9月1日より東京都の指定を受け、認知症疾患医療センター（地域連携型）を設置しております。認知症の専門医相談、鑑別診断、身体合併症と行動・心理症状への対応、地域連携の推進、認知症に関する普及・啓発活動等を実施して、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域づくりを進めていく体制を整えています。地域連携の推進機関としての役割や人材育成機関としての役割も担います。医療スタッフ等に対する認知症教育の充実と認知症医療・介護連携の推進、区・地域包括支援センター・医師会・医療機関・介護事業者・家族介護者の会等との地域連携の後押しを行い、地域全体で認知症を看る体制づくりを進めていきます。また、平成30年度からは台東区の初期集中支援チームの活動を行なっています。

相談受診までの流れ

（ご本人・ご家族・医療・福祉・介護関係者）

認知症疾患医療センター

かかりつけ医がいる場合

- ・かかりつけ医の先生に、認知症疾患医療センター（神経内科）宛に紹介状を依頼してください。
- ①紹介状をお持ちの方は、患者診療予約窓口（直通03-3800-3740）で必ず予約をお取り下さい。
- ②かかりつけ医からも地域連携センターで予約出来ます。
- ③紹介状（情報診療提供書）をお持ちになり、予約日に来院してください。
- ④かかりつけ医が当院医師の場合は、主治医にご相談ください。
- ⑤確定診断まで何回か来院する必要があります。

かかりつけ医がない場合

- ①認知症疾患医療センターにご相談ください。（☎03-3833-8381）
- ②確定診断まで何回か来院する必要があります。



受診以外の認知症相談

- ・認知症に関連した相談を行っています。相談は電話と面談をお選びいただけます。面談は基本的には予約制とさせていただきます。
- ・受診相談・介護申請相談
- ・認知症予防
- ・認知症対応相談
- ・区役所・地域包括支援センター、訪問看護、介護施設、ケアマネージャーの方からの相談もお受けいたしています。

上記相談は
無料です

初診時に紹介状がない場合、診療料の他に別途選定療養費5400円がかかりますので、ご了承ください。

認知症鑑別診断後、地域で継続治療が可能な方は紹介された、元のかかりつけ医へ逆紹介いたします。その後症状が増悪される場合は、再度認知症疾患医療センターにご相談ください。引き続き地域の医療、福祉、介護関係者と連携を図りながら、ご本人・ご家族が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援致します。

永寿総合病院 東京都認知症疾患医療センターの特徴

◆専門医の診療と新鋭の医療機器

専門的な知識、経験を有する医師が血液検査、脳CT、MRI、SPECT、DATスキャン、神経心理機能検査などを実施し、鑑別診断の上で適切な診療計画を立てます。



◆オレンジカフェ（認知カフェ）

たいとう・まつがや両地域包括支援センターとの共催で、オレンジカフェ（認知症カフェ）を開催しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

◆初期集中支援チーム（台東区）

平成30年4月にスタートした台東区認知症初期集中支援チームの一員として、受療困難な認知症の方を、速やかに適切な医療・介護サービスに結び付ける支援の一端を担っております。

◆認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る認知症サポーターを一人でも増やし、皆が安心して暮らせる町を作っていくために、認知症サポーター養成講座を開催しています。

認知症予防のために

●MCI スクリーニング検査

アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドという老廃物が脳に蓄積し、破壊することで発症します。「MCIスクリーニング検査」は、アルツハイマー病の前段階であるMCIのリスクをはかる血液検査です。健康な方でも高齢になるにつれて、認知症やMCIのリスクは自然と高まります。検査の結果に関わらず、生活習慣を改善し予防に取り組みましょう。

●APOE 遺伝子検査

あなたの持っているAPOE遺伝子型を調べ、アルツハイマー病発症リスクを知り予防に繋げるのが、APOE遺伝子検査です。APOE遺伝子検査はアルツハイマー病の発症のリスクを調べるものであり、将来の発症の有無を判定するものではありません。

本検査は健康保険の適応外ですので、健康診断と同様に自費となります。検査料は医療機関にお問い合わせください。

